

平成29年度 行政評価表

所属部	社会福祉部	所属課	障がい福祉課	正職員数	16人	その他職員数	24人	電話番号 (内線)	055-983-2112/2691 (内線2230)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	--------------	-------------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち
	基本方針	1 健康・福祉を育むまちづくり
	施策名	7 障害のある人を支える環境の充実<障害者福祉>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	2,298,996	2,256,526			
決算額 (千円)	2,227,688	2,338,262			
決算額の内 繰越明許分	-	-			

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字: 補正・流用により当初予算額から変更した予算額

※繰越明許: 年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

所管する施策の 方向一覧	I-1-7-(1) 障害者福祉施策の推進
	I-1-7-(2) 自立生活の支援
	I-1-7-(3) 相談支援体制の充実
	I-1-7-(4) 生活支援の充実
	I-1-7-(5) 佐野あゆみの里の機能の充実

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
障害のある人への相談支援 の延べ件数	相談支援センターなどで障 がいのある人への相談支援 を行った延べ件数(年間)	目標	6,500件	6,500件	6,500件	7,000件	8,000件
		実績	6,436件	6,129件			
		進捗状況	順調	順調			
地域生活への移行者数	入所施設などから、グルー プホームや単身生活などの 自立した生活へ移行した人 数(H28から累計)	目標	3人	6人	9人	12人	15人
		実績	2人	4人			
		進捗状況	順調	順調			
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	I-1-7-(1)障害者福祉施策の推進
-------	---------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	障がい者が地域で生活し、社会活動へも積極的に参加できる地域づくりを目指し、予算の範囲内で最大の効果が得られるよう、委託先と事業内容を協議し、引き続き各種事業を実施する。心身障がい者レクリエーション事業は平成28年度に引き続き、スポーツ・レクリエーション体験イベントを実施し、障がいのある人、ない人が共に楽しみ互いへの理解を深められるような機会と場を提供する。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	心身障がい者レクリエーション事業については、1月に「チャレンジスポーツin三島」として市民参加型の体験講座を実施する。周知方法は、広報みしまや市のホームページを利用していくとともに、各事業所やスポーツ団体へ参加を呼びかけていく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	ノーマライゼーションの理念の下、障がいのある人もない人も共に暮らし、活動ができる地域づくりを目指し、障がい者への正しい知識や理解を深めるための事業や、障がいの特性に応じたサービスの提供を実施した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	障がい者が地域で生活し、社会活動へ積極的に参加できる地域づくりを目指し、予算の範囲内で最大の効果が得られるよう、委託先や事業内容を協議し、引き続き各種事業を実施する。心身障がい者レクリエーション事業においては、平成29年度に続き、平成30年度もスポーツ・レクリエーション体験イベントを実施していくが、来場者を集めることの困難が予想されるため、周知方法を工夫していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針		行政改革 大綱にお ける取組
			年度	H28	H29	H30	H31	H32	改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	
1 ノーマライゼーション普及啓発事業	1 心身障がい者レクリエーション事業	参加者数	目標	450人	150人	150人	150人	150人	維持	
			実績	100人	150人					
			達成状況	未達成	達成					
	2 心身障がい者レクリエーション事業	開催日数	目標	1日	1日	1日	1日	1日	維持	
			実績	1日	1日					
			達成状況	達成	達成					
	3 ふれあい教室事業	参加者数	目標	110人	110人	110人	110人	110人	改善	広報の掲載方法を変更したため、目標値に届かなかったが、目標値は維持とする。
			実績	91人	73人					
			達成状況	未達成	未達成					
	4 ふれあい教室事業	開催回数	目標	10回	10回	10回	10回	10回	維持	
			実績	10回	10回					
			達成状況	達成	達成					
2 障害者計画推進事業	1 三島市障害者施策推進協議会(付属機関)	開催回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回	維持	
			実績	2回	3回					
			達成状況	達成	達成					
	2 障害者手帳事務	新規件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	320人	504人					
			達成状況	達成	達成					
	3 障がい児(者)歯科診療委託事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	191人	162人					
			達成状況	達成	達成					
	4 視覚障害者ガイドヘルパー派遣事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	縮小	ヘルパーの高齢化に伴い事業を縮小し、同行援護へ移行していく。
			実績	6人	4人					
			達成状況	達成	達成					
	5 視覚障害者ガイドヘルパー派遣事業	派遣回数	目標	適正処理	適正処置	適正処置	適正処理	適正処理	縮小	ヘルパーの高齢化に伴い事業を縮小し、同行援護へ移行していく。
			実績	74回	60回					
達成状況			達成	達成						
6 聴覚障害者情報システムとメール119番システム事業	登録者件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	3件	0件						
		達成状況	達成	未実施						
7 緊急通報装置設置補助事業	新規利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	改善	新規の利用者の申請がなかったため。手帳交付の際、対象となる方には説明を行っていく。	
		実績	0人	0人						
		達成状況	未実施	未実施						

施策の方向	I-1-7-(1)障害者福祉施策の推進
-------	---------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)											
	決算額	(うち一般財源)											
1 障害者施策推進事業 (01.03.01.11.020.01)	580	(145)	580	(146)	580	(144)					維持		
	580	(304)	580	(286)									
2 在宅支援事業(01.03.01.02.020.01)	978	(978)	791	(791)	618	(618)					維持		
	351	(351)	239	(239)									
2 障害者施策推進事業 (01.03.01.11.020.01)	1,735	(1,735)	1,818	(1,818)	1,690	(1,690)					維持		
	1,668	(1,668)	1,818	(1,818)									

施策の方向	I-1-7-(2) 自立生活の支援
-------	-------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	自立支援給付事業については、計画相談支援の定着を図るとともに、事業所によりばらつきが生じている計画内容についても精査していくことで、利用者のニーズに沿った内容の支給決定に繋げる。また、障害者雇用相談事業については、より広く情報収集を実施し就労を希望している障がい者の選択を広げていくことで、就労に結びつける活動に力を入れる。また、障がい者就労支援事業を社会福祉協議会に委託し、職場定着のための支援を行う。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	計画相談支援については、基幹相談支援センター連携会議において内容の検討を行い、相談支援専門員1人1人のスキルアップを図っていく。雇用相談については、ハローワークと連携して就労支援に取り組み、障がい者就労支援事業を社会福祉協議会に委託し、障害者就業・定着支援センターと連携しながら、職場定着についても力を入れていく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	計画相談支援については、基幹相談支援センター連携会議において各相談支援専門員が作成した計画を持ち寄り、グループワークを行うことで各相談支援専門員の気づきを促すことができた。また、平成30年度の計画相談支援の改正部分について勉強会を開催し、相談支援専門員の資質の向上を図った。 雇用相談については、毎月1回街中ほっとサロンにおいて障がい者雇用相談を行い、ハローワークと連携して就労支援に取り組んだ。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	計画相談支援については、引き続き基幹相談支援センター連携会議において内容の検討を行い、相談支援専門員1人1人のスキルアップを図っていく。 雇用相談については、引き続きハローワークと連携して就労支援に取り組み、障がい者就労支援事業を社会福祉協議会に委託し、障害者就業・定着支援センターと連携しながら、就労定着についても力を入れていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 自立支援給付等 事業	1 障害支援区分の認定	認定件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	175件	164件					
			達成状況	達成	達成					
	2 自立支援給付事業(訪 問系サービス)	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	130人	169人					
			達成状況	達成	達成					
	3 自立支援給付事業(日 中活動系サービス)	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	539人	519人					
			達成状況	達成	達成					
	4 自立支援給付事業(居 住系サービス)	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	143人	151人					
			達成状況	達成	達成					
	5 自立支援給付事業(補 装具費)	給付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	145件	196件					
			達成状況	達成	達成					
	6 自立支援医療費(更生 医療)	支給件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1,463件	1,422件					
			達成状況	達成	達成					
	7 自立支援医療費(育成 医療)	支給件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	99件	137件					
			達成状況	達成	達成					
	8 障害児通所給付事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	168件	234件					
			達成状況	達成	達成					
2 障害者雇用推進 事業	1 障害者雇用相談員の 配置	相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	74件	70件					
			達成状況	達成	達成					

施策の方向	I-1-7-(3)相談支援体制の充実
-------	--------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	基幹相談支援センターの業務として連携会議や職員の研修を継続していくことで、障がい児者等が地域で自立生活を送るうえでの支援体制の確立を図っていく。 三島市単独の自立支援協議会については、基幹相談支援センターと連携し課題解決までの実績を重ね、協議会の形を作っていく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	基幹相談支援センターの業務として、市内相談支援事業所及び委託相談支援事業所を交えた連携会議を毎週開催し、困難事例の対応と情報共有を図っていく。また、スキルアップ研修を開催し、相談支援専門員や市内事業所職員の資質向上を図る。 自立支援協議会については、「つながる」をテーマとし、まずは取り組みやすい課題から着手し、プロジェクトチームで課題解決の実績を重ねていく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	基幹相談支援センター連携会議を毎週水曜日に開催し、困難事例の対応と情報共有を図ると共に、勉強会や計画の検証を行うことで、相談支援専門員1人1人のスキルアップを図ることができた。また、「意思決定支援」「アセスメント技術」「ファシリテーション技術」「地域包括ケアシステム」のスキルアップ研修を開催し、相談支援専門員や市内事業所職員の資質向上を図った。 自立支援協議会については、「設立報告＆ネットワークミーティング」「管理者ネットワークミーティング」を開催し、協議会の主旨理解、運営への協力を依頼した。また、3つのプロジェクトを立ち上げ、地域課題解決のための取り組みを進めている。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	引き続き基幹相談支援センターの業務として、市内相談支援事業所及び委託相談支援事業所を交えた連携会議を毎週開催し、困難事例の対応と情報共有を図っていく。また、スキルアップ研修については、自立支援協議会の人材育成プロジェクトと調整を行い、相談支援専門員に的を絞った研修を計画していく。 自立支援協議会については、平成29年度に立ち上がった3つのプロジェクト「相談＆サビ管の連携プロジェクト」「人材育成プロジェクト」「三島再発見プロジェクト」の取り組みを継続し、地域課題の解決を目指していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 障害者相談支援 事業	1 障害者相談支援事業	相談件数	目標	8,000件	8,000件	8,000件	8,000件	8,000件	維持	
			実績	6,436件	6,129件					
			達成状況	達成	達成					
	2 計画相談支援	サービス等利用計画・ 障害児支援利用計画 作成達成率	目標	100%	100%	100%	100%	100%	維持	
			実績	99.85%	99.85%					
			達成状況	未達成	未達成					
	3 身体・知的・精神障害 者相談事業	相談件数	目標	170件	170件	170件	170件	170件	維持	
			実績	226件	250件					
			達成状況	達成	達成					
	4 障がい者ケースワー カー(嘱託)の設置	相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	117件	127件					
			達成状況	達成	達成					
	5 保健福祉相談員(嘱 託)の設置	相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	394件	491件					
			達成状況	達成	達成					

施策の方向

I-1-7-(3)相談支援体制の充実

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額 (うち一般財源)	決算額 (うち一般財源)											
1 相談支援事業(01.03.01.11.020.06)	39,383	(24,718)	40,747	(23,736)	43,210	(26,179)					増大	相談支援事業所の職員配置増員等 による委託料の予算増。	
	38,799	(29,772)	40,408	(29,081)									
1 在宅支援事業(01.03.01.02.020.01)	296	(296)	296	(296)	296	(296)					維持		
	296	(296)	296	(296)									
1 在宅支援事業(01.03.01.03.010.02)	74	(74)	74	(74)	74	(74)					維持		
	74	(74)	74	(74)									
1 在宅支援事業(01.03.01.12.010.01)	50	(50)	50	(50)	50	(50)					維持		
	50	(50)	50	(50)									

施策の方向	I-1-7-(4)生活支援の充実
-------	------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	各事業を推進し、手当の適正な支給を行うとともに障がい児者等の地域生活を支援していく。障がいに対する地域の理解促進を図り、共生社会の実現のため、引き続きイベント開催や研修等、各事業において広く啓発活動を実施していく。また、三島市障がい者スポーツ大会では、市内障害支援施設の協力のもと、年齢・障がいを問わず幅広い参加者が楽しみながら社会参画していくことができるようにするため、新規参加団体を募集して大会へ向けての実行委員会を定期的に開催し、引き続き実施方法や競技種目等検討を続けていく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	平成28年度大会を踏まえ、施設職員等を交え大会実行委員会を継続開催し、競技種目や運営方法についての検討を行った上で、6月に三島市障がい者スポーツ大会を実施する。障がい者理解促進啓発事業について、7月から夏休み期間中の市内小学生から成人に対し、福祉応援大使を中心に参加型の講座を開催する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	障害者手当等支給事業については、申請者に対し適正な支給を行った。障がい者理解促進啓発事業について、今年度も夏休みを中心に市内の小学生以上の参加者を募り、参加型の講座を開催し積極的な啓発活動を実施した。手話通訳者奉仕員養成研修においても、多くの受講者に対して学びの機会を提供することで、障がい者への理解促進や障がい者への支援体制の充実に寄与した。また、障害者スポーツ大会事業において、一部競技種目の見直しを行い、新規参加事業所とともに、より安全に多くの障がい児者の健康増進や社会参画に寄与した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	各事業を推進し、手当の適正な支給を行うとともに障がい児者等の地域生活を支援していく。障がいに対する地域の理解促進を図り、共生社会の実現のため、引き続きイベント開催や研修等、各事業において広く啓発活動を実施していく。また、三島市障がい者スポーツ大会では、市内障害支援施設の協力のもと、年齢・障がいを問わず幅広い参加者が楽しみながら社会参画していくことができるようにするため、新規参加団体を募集して大会へ向けての実行委員会を定期的に開催し、引き続き実施方法や競技種目等検討を続けていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針		行政改革 大綱にお ける取組
			年度	H28	H29	H30	H31	H32	改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	
1 障害者手当等支給事業	1 特別障害者手当等給付事業	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	160人	156人					
			達成状況	達成	達成					
	2 重度心身障害者援護金	給付者数(延べ)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	3,017人	3,049人					
			達成状況	達成	達成					
	3 重度心身障害児者医療費助成	給付金額	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	154,201,379	158,304,339					
			達成状況	達成	達成					
	4 難病患者見舞金	給付者数(延べ)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	473人	464人					
			達成状況	達成	達成					
	5 精神障害者医療費助成事業	給付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	644件	614件					
			達成状況	達成	達成					
	6 身体障害者結婚祝金	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	0人	1人					
			達成状況	未実施	達成					
	7 重度心身障害児福祉手当給付	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	681件	706件					
			達成状況	達成	達成					
	8 在宅重度重複障害者介護者手当給付	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	118人	119人					
			達成状況	達成	達成					
	9 外国人福祉手当給付	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	改善	対象者がサービスを希望した場合、適切に事業を行う。
			実績	0人	0人					
			達成状況	未実施	未実施					

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組								
			年度	H28	H29	H30	H31			H32							
			目標	実績	達成状況	目標	実績			達成状況	目標	実績	達成状況	目標	実績	達成状況	目標
2 地域生活支援事業	1 自立支援協議会	開催回数(運営会議)	目標	2回	12回	12回	12回	12回	改善	平成29年度から本市単独の協議会を設置し、全体会は行わないこととした為、運営会議の回数を目標とする。							
			実績	2回	12回												
			達成状況	達成	達成												
	2 障がい者理解啓発促進事業	イベント開催回数	目標	3回	3回	3回	3回	3回	維持								
			実績	5回	3回												
			達成状況	達成	達成												
	3 障がい者理解啓発促進事業	参加者数	目標	50人	50人	50人	50人	50人	維持								
			実績	35人	57人												
			達成状況	未達成	達成												
	4 移動支援事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持								
			実績	131人	113人												
			達成状況	達成	達成												
	5 日中一時支援事業・日中一時支援事業送迎費補助事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持								
実績			78人	82人													
達成状況			達成	達成													
6 障害児者ライフサポート事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持									
		実績	18人	23人													
		達成状況	達成	達成													
7 障がい者スポーツ大会開催事業	参加者数	目標	370人	370人	370人	370人	370人	維持									
		実績	380人	380人													
		達成状況	達成	達成													
8 点字広報発行事業	利用者数	目標	8人	8人	8人	8人	8人	維持									
		実績	8人	9人													
		達成状況	達成	達成													
9 手話通訳者・要約筆記者派遣事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持									
		実績	48人	42人													
		達成状況	達成	達成													
10 手話通訳者・要約筆記者派遣事業	派遣回数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持									
		実績	313回	248回													
		達成状況	達成	達成													
11 入浴サービス事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持									
		実績	206回	130回													
		達成状況	達成	達成													
12 手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業	参加者数	目標	75人	75人	75人	75人	75人	改善	受講者募集の方法を改善し、参加者の増に繋げたい。								
		実績	86人	65人													
		達成状況	達成	未達成													
13 手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業	開催日数	目標	71日間	71日間	71日間	71日間	71日間	維持									
		実績	71日間	71日間													
		達成状況	達成	達成													

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
2 地域生活支援事業	14 食事サービス事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	641食	477食					
			達成状況	達成	達成					
	15 日常生活用具給付(身体障害児者、難病、小児慢性)	給付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	2,206件	2,132件					
			達成状況	達成	達成					
	16 自動車改造費・免許取得費助成事業	助成件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	2件	2件					
			達成状況	達成	達成					
	17 訪問理美容サービス事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	改善	対象者がサービスを希望した場合、適切に事業を行う。
			実績	0人	0人					
			達成状況	未実施	未実施					
	18 成年後見人等利用支援事業	利用者数	目標	2人	2人	2人	2人	2人	維持	
			実績	3人	4人					
			達成状況	達成	達成					
	19 地域活動支援センター事業	設置箇所	目標	4箇所	4箇所	4箇所	4箇所	4箇所	改善	新規で事業実施を行う事業所がないが、利用者からのニーズはあるため、目標は維持とし、事業者からの相談を受ける体制を整える。
			実績	3箇所	3箇所					
			達成状況	未達成	未達成					
	20 入院時コミュニケーション支援事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	2人	1人					
			達成状況	達成	達成					
21 軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	3人	2人						
		達成状況	達成	達成						
3 共同生活援助家賃補助事業	1 共同生活援助家賃補助事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	14人	11人					
			達成状況	達成	達成					

施策の方向

I-1-7-(4)生活支援の充実

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)	予算額 決算額	(うち一般財源)			
1 障害者手当等給付事業 (01.03.01.02.020.04)	41,877 37,287	(10,524) (9,202)	40,796 36,189	(10,228) (9,211)	39,873	(10,037)					維持		
1 各種手当制度の充実(障がい福祉課) (01.03.01.13.010.05)	249,866 226,971	(164,666) (150,019)	239,310 231,216	(157,360) (152,339)	237,600	(155,600)					維持		
2 地域生活支援事業(01.03.01.11.020.03)	85,888 82,035	(23,972) (44,306)	90,992 77,184	(25,274) (39,515)	87,521	(24,823)					維持		
2 身体障害者自動車改造費補助金 (01.03.01.02.020.88.19.54)	500	(125)	200	(200)	200	(200)					維持		
身体障害者自動車免許取得費補助金 (01.03.01.02.020.88.19.55)	200	(200)	178	(178)							維持		
2 障害児支援事業(01.03.02.01.020.01)	1,330 1,003	(639) (531)	1,664 1,444	(1,039) (937)	1,677	(1,111)					維持		
3 共同生活援助家賃補助金 (01.03.01.11.020.88.19.54)	730 730	(730) (730)	900 660	(900) (660)	800	(800)					維持		

施策の方向	I-1-7-(5)佐野あゆみの里の機能の充実
-------	------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	経験年数や支援技術の差があっても統一した支援ができるようにしていく。また個別支援計画の内容は、職員全員が把握し個々の支援目標を理解する。地域交流では、新谷きずなの会花笑みの定例会に参加させていただき、交流の場を増やしていく。サンバパレードは、障がいのある方もない方も多くの方に参加させていただき、地域の中で普通に生きて行く事の大切さを理解してもらう。センター的な役割として、今年度は市内の事業所とネットワークシステムの構築を図れるようにする。日中一時支援事業では、職員の人数を増やすことにより、定員を増やし利用規制をかけることなく安心して利用していただく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	職員研修の中で、より良い支援をするためにはPDCAが大切であることを訴え、常に意識して支援をし情報の共有化や共同検討の場をもうけていく。地域交流では、新谷きずなの会花笑みのスタッフと話し合いをし、佐野あゆみの里利用者の参加可能な行事に参加していく。また、地域合同防災訓練等、地域活動に積極的に参加し、地域に根付いていく。例年参加のサンバパレードでは、市内事業所に参加を呼び掛けて行くとともに、各施設でのボランティア経験のある方に呼びかけをし、サポートをしてくれる方々の参加を増やす。センター的的事业である防災ネットワーク事業では、市内事業所とネットワークが結べるシステムを導入し、ネットワークの大切さの研修会を実施し、ネットワーク化を進める。日中一時支援事業では、定員を増やし緊急枠を設けることにより、より安心して利用できるようにする。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	支援に対する経験年数や技術力に差があっても、統一した支援ができるように、研修や個別支援計画の内容について、研修会を実施したが、理解力にも差があり、統一した支援は出来ていたが、支援内容の理解ができてなかった。地域交流では、新谷きずなの会で実施している事業に参加をさせていただくことができた。地域合同防災訓練では、積極的に訓練に参加させていただくことができた。地域の中に入っていくことができた。サンバパレードでは、参加事業所数は、増えてないが、参加者数は、増加している。多くの方に参加していただき、共生社会の一助になった。防災ネットワーク事業では、安否確認システムの導入をし、登録していただいた事業所間で訓練まで実施ができた。日中一時支援事業では、定員枠を広げ、
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	支援に対する研修会の実施は行いが、研修で学んだことを生かしPDCAのサイクルが実施できるように、話し合いの時間を増やし、共通理解の上での統一した支援ができるようにする。防災ネットワーク事業では、導入したシステムを使い、より多くの三島市内の福祉事業所との連携が持てるようにする。日中一時支援事業では、これからのニーズをより明確化できるように、利用した人数だけではなく、申し込みした人数を把握していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 佐野あゆみの里 管理運営事業	1 生活介護事業	利用者数	目標	適正利用	適正利用	適正利用	適正利用	適正利用	維持	
			実績	32人	32人					
			達成状況	達成	達成					
	2 福祉研修事業	実施件数	目標	5件	5件	5件	5件	5件	維持	
			実績	10件	9件					
			達成状況	達成	達成					
	3 福祉情報の発信事業	発信件数	目標	5件	5件	5件	5件	5件	維持	
			実績	6件	16件					
			達成状況	達成	達成					
2 日中一時支援事 業	1 日中一時支援事業利 用	利用者数(1日平均)	目標	適正利用	適正利用	適正利用	適正利用	適正利用	維持	
			実績	8.1人	7.9人					
			達成状況	達成	達成					
	2 地域交流室利用	利用回数(延べ)	目標	100回	100回	100回	100回	100回	維持	
			実績	190回	175回					
			達成状況	達成	達成					

施策の方向

I-1-7-(5)佐野あゆみの里の機能の充実

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)											
	決算額	(うち一般財源)											
1 佐野あゆみの里管理運営事業 (01.03.09.020.05)	41,105	(24,675)	38,994	(21,693)	39,980	(21,669)					維持	臨時職員1名を配置替 えし、対応したため	
	38,647	(20,663)	34,953	(15,900)									
2 日中一時支援事業(01.03.09.020.02)	6,626	(3,986)	9,048	(5,959)	9,681	(5,878)					維持	臨時職員1名を配置替 えし、対応したため	
	6,396	(3,987)	9,063	(6,092)									

平成29年度 スケジュール表

所属部	社会福祉部	所属課	障がい福祉課	正職員数	16人	その他職員数	24人	電話番号 (内線)	055-983-2112/2691 (内線2230)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	--------------	-------------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち	施策名	7 障害のある人を支える環境の充実<障害者福祉>
	基本方針	1 健康・福祉を育むまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
ノーマライゼーション普及啓発事業			障害者施策推進協議会	ふれあい教室(H27.7~H28.3)						心身障がい者レクリエーション事業		障害者施策推進協議会	187H	
障害者計画推進事業	障害福祉計画策定、手帳事務、障がい者歯科診療委託、視覚障害者ガイドヘルパー派遣、視覚障害者情報システム、メール119番システム、緊急通報装置設置補助												1681H	2593H
自立支援給付等事業	障害支援区分の認定、自立支援給付(訪問系サービス、日中活動系サービス、居住系サービス、補装具費、更生医療、育成医療)、障害児通所給付												5043H	1482H
障害者雇用推進事業	障害者雇用相談												187H	
障害者相談支援事業	障害者相談支援、身体・知的・精神障害者相談、障がい者ケースワーカーの設置、保健福祉相談員の設置												934H	2597H
障害者手当等支給事業	特別障害者手当、障害児福祉手当、重度障害者福祉手当	重度心身障害者援護金	重度心身障害児福祉手当、外国人福祉手当	特別障害者手当、障害児福祉手当、重度障害者福祉手当	重度重複障害者介護者手当		特別障害者手当、障害児福祉手当、重度障害者福祉手当、重度心身障害児福祉手当、外国人	難病患者見舞金		特別障害者手当、障害児福祉手当、重度障害者福祉手当	重度心身障害児福祉手当、外国人福祉手当、重度重複障害者	2429H	186H	
	重度心身障害児者医療費助成、精神障害者医療費助成、身体障害者結婚祝金、													
地域生活支援事業	手話通訳奉仕員養成講座	障害者スポーツ大会(6/17)											2989H	1668H
	自立支援協議会、移動支援、日中一時支援、日中一時支援送迎費補助、ライフサポート、点字・声の広報発行、手話通訳者・要約筆記者派遣、入浴サービス、日常生活用具、食事サービス、自動車改造費・免許取得費助成、訪問理美容サービス、成年後見人等利用支援、地域活動支援センター、入院時コミュニケーション支援													
共同生活援助家賃補助事業	共同生活援助家賃補助												187H	
佐野あゆみの里管理運営事業	佐野あゆみの里管理運営												7500H	20000H